

開設年度		開講部局	
2011		共通教育	
科目名			
国際イノベーション概論			
英語科目名			
Introduction of International Innovations			
前後期	開講区分		科目形態
後期	毎週		講義
単位数	大分類(科目)		中分類(分野)
2	教養科目		人間教育科目
受講学部学科			
全			
担当教員		担当教員所属	
井手 祐二		北米教育研究センター	
連絡先(TEL)		連絡先(MAIL)	
+1-408-832-4940		ide@rdc.kagoshima-u.ac.jp	
オフィスアワー(授業時間外の対応)			
メールにて随時受け付ける。			
共同担当教員			
石原田秀一(産学官連携推進機構ベンチャービジネス部門) 安藤茂彌、橋本千香(北米教育研究センター)			
キーワード1		キーワード2	
社会的貢献意識		視野・判断力・探求能力	
授業概要(目的・内容・方法)			
目的:イノベーションにより、世界が直面する医療、環境、教育、経済、食糧、紛争などの共通の課題を解決するために必要なスキルと、その習得方法を学習する。			
内容と方法:イノベーションの重要性とイノベーションを起こすためには、どのようなスキルを身につけるべきか、そしてどのような心構えで習得すべきかを、概論として鹿児島で講義を行う。その後日本と米国の過去から現在に至るイノベーションの事例を分野ごとに、米国で活躍する日本人起業家、大学教授、研究者、コンサルタント、作家、日系移民など複数の日本人により、実際の経験に基づいた講義を高速インターネットを介して米国からの遠隔授業で行う。			
学習目標			
社会システムおよび技術分野におけるイノベーションの歴史とその重要性を学び、またこれからの世界における日本のあるべき姿を考えながら、イノベーションを起こすための発想方法や実例について学ぶ。			
授業計画(15回に分け、回数、授業内容、自学自習等)			
第1回	10/8(土)	国際イノベーション概論「進取の気風:社会イノベーションと技術イノベーション」	井手祐二
第2回	10/8(土)	国際イノベーション概論「イノベーションの発生条件と経済社会」	石原田秀一(産学官連携推進機構)
第3回	10/15(土)	国際イノベーション概論「技術イノベーションの歴史と役割」	井手祐二(北米教育研究センター)
第4回	10/15(土)	「バイオ技術のイノベーション」	橋本千香(北米教育研究センター)
第5回	11/5(土)	「薩摩の歴史とイノベーション」	石原田秀一(産学官連携推進機構)
第6回	11/5(土)	「歴史を変えた幕末のリーダーたち」	原口泉(志学館大学 教授)
第7回	11/19(土)	遠隔授業「IT技術のイノベーション」	安藤茂彌(北米教育研究センター)
第8回	11/19(土)	遠隔授業「ナノ技術のイノベーション」	西義雄(スタンフォード大学教授)
第9回	12/3(土)	遠隔授業「産業を創造する起業家たち」	井手祐二(北米教育研究センター)
第10回	12/3(土)	遠隔授業「医療制度のイノベーション」	西村由美子(August Networks社長)
第11回	12/17(土)	遠隔授業「カリフォルニアワインを世界に広めた日本人」	井手祐二(北米教育研究センター)
第12回	12/17(土)	遠隔授業「米国移民のイノベーション 洋ラン栽培で世界一」	松井紀潔(松井ナカ-社長)
第13回	1/21(土)	遠隔授業「夢 海を渡る 戦後移民とイノベーション」	乗本恵三(作家)
第14回	1/21(土)	遠隔授業「平和の天使になりなさい」	内田誠一郎(鹿児島県北米移住者協会会長)

第15回 1/28(土) 私のイノベーション(発表)

第16回 1/28(土) 私のイノベーション(発表)

上記講義題目と日程は講演者の都合で変更することがある。

開講時間：原則、土曜日の1限・2限(講義90分×2)を予定とする。

開講場所：産学官連携機構棟ディスカッションルーム

受講要件	成績の評価基準
学部生は共通教育の履修申請をすること。大学院生も聴講可能とするが、単位認定を受けたい大学院生は、科目等履修生の履修申請が必要となる。単位を必要としない場合でも、教育センターへ履修申請すること。	毎回、概要と感想をレポートにまとめさせ、理解度を評価する。(50%) 期末の授業にて発表を行い、学習度を評価する。(50%)
教科書	参考書
国際イノベーション概論についての資料を配布し、テキストとして使用する。	「シリコンバレーの日本人起業家たち」 滝田誠一郎著 出版社：ベストセラーズ 価格：1,680円 ISBN-13：9784584185773 発売日：2001年1月29日 「夢 海を渡る」 野本一平著 出版社：南日本新聞開発センター 税込価格：1,470円 ISBN：9784860741211 発売日：2008年3月

#### その他

本科目の受講修了者を対象に、米国で実施する海外研修基礎コースを設ける。